



秋田県 秋田市立河辺小学校

3年 佐藤 帆遥 さん

作品の解説文

今では、作る人が少なくなったり、作り方がよく分からない地いきにつたわるりょう理や、思い出の味、なつかしい味のりょう理をさいげんするお手つだいをします。りょう理のしゃしんを野さいの形をしたロボットに見せるとひつようなざいりょう、調理き具、調理手じゅんを顔の部分にあるモニターにうつし出して教えてくれます。作る時は、音声と画面、野さいの形の手で手つだってくれていっしょにりょう理します。

ロボットを野さいの形にしたのは、にが手な野さいともっとなかよくなりたいたからです。秋田で有名な「いぶりがっこ」はお母さんがおいしそうに食べているけどわたしにはなれないにおいなので食べられないので、いつかいっしょに食べられたらうれしいです。

「しそまき」はお父さんの大こう物です。

